



くすいなたん

卯月号
Vol.141
2016年4月

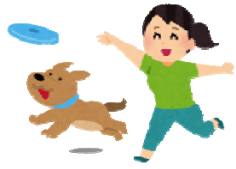
毎月20日発行

発行人 藤本高司

発行所 フジモト株式会社

飲食店向け情報満載かわら版
毎月発行

飲食店舗さま向けにかわら版を毎月発行します



■ 春粧の候

大きな災害が発生してしまいました。被災された方々に、お見舞い申し上げますとともに、余震の早期沈静化を願っております。

今年の東京の桜は、例年に比べると長い間楽しむことが出来ました。毎年思いますが、東京は桜が多い街です。普段は気が付かず歩いている小路も、この季節になると桜なんだと見上げてしまいますね。ふっと立ち止まって見上げる時間を桜は与えてれています。4月は新しいお客様が来店されます。クレンリネスを再点検しましょう！

はいさい通信

沖縄BPOセンター 照木 勝明

♪はいさい通信4♪ 琉球民謡

今回は沖縄の音楽「琉球民謡」についてご紹介します。

その昔、沖縄は「琉球」といわれていました。今も県内では「沖縄民謡」ではなく、「琉球民謡」と呼ばれております。

音階にも特徴があります。ドレミファソラドで演奏される西洋音楽と違い、琉球旋律には殆ど「レ」と「ラ」を使用しません。

これは、古くインドより伝わった「ペンタトニック」という音階で、それがそのまま琉球に根付いたものと考えられています。

奏でる楽器も本土とは随分違いがあり、主役の三線（さんしん）は三味線ではありません。響面の太鼓張り皮はニシキヘビが使われます。（最近では原料不足で人口皮革などもあり）

従って奏でる音は三味線とは全く違う音質になります。パチも水牛や黒牛の角を加工して作られます。穴をあけて人差し指を差し込んで弦を弾きます。

一緒に演奏する太鼓も独特で、やはり牛の皮や豚の皮で張り上げ、締太鼓と大太鼓を並べて打ち鳴らします。

締太鼓は沖縄特有の「エイサー」にも使用されます。其の他宮廷音楽等には胡弓、笛、琉球琴、なども用いられます。

アップテンポな曲の代表が「カチャーシー」です。前述の三線、太鼓をメインにサンバ（三板）、指笛、パーランクーなど様々楽器を打ち鳴らしテンポ130位で場を盛り上げます。

これは現在も生活に根付いており、結婚式や家内での祝い事、友人同士での集まりなどにも飛び出します。沖縄の伝統的なイベントの際にずっと踊り、奏で続けられた良さ習慣だと思います。



写真引用：沖縄地料理「あながま」より <http://www.angama.jp/live/>
URUKA 砂川美香（写真左）横目兄弟（写真右）

琉球民謡は現在ではかなりの曲数にのぼり、現在も一カ月に一曲くらいのペースで新曲が発売されます。民放やNHKの番組にも民謡コーナーがあり、日常で耳にするのに事欠きません。皆さんもご存知のTHE BOOMの「島歌」、夏川りみの「芭蕉布」、BEGINの「島人（しまんちゅ）の宝」など歌謡曲に近い旋律でも親しまれています。

沖縄の方言がなかなか理解不能な為、本格派の琉球民謡はあまり馴染みませんがメロディーだけでも味わいがあります。

お勧めは、・丘の一本松 ・谷茶前 ・チョッチョイキジムナーです。是非一度お聞きになってみてくださいね。

拘りの逸品

藤本 高司

★その四 玉子かけごはん

南麻布 裏通りにある小料理屋さんです。

ひと品ひと品季節に応じた仕入と仕込み。定番のお料理と、毎月変わる月替わりのお料理を楽しめます。

沖縄の島らっきょうや、北海道のとうきびなどの季節感あるお野菜。築地に上がった走りのお魚から、その日の上物。

煮る、焼く、蒸す、揚げる、お好みで注文できるのが、嬉しいですね。

そんな中での拘りの逸品、玉子かけごはんです。鍋で炊き上げたお米に、お醤油を数滴たらして食べるのがこの流儀。お米の美味さと玉子の旨味がはじけます。

店舗名 南麻布 あら喜

住所：東京都港区南麻布2-6-17

TEL：03-3798-1995



食器なんでも豆知識

食器研究者 ケイ・大勝

五十豆 厨房設備機器展に行ってきました

去る2月2016年2月16日(火)～19日(金)に東京ビッグサイトで開催された、第16回 厨房設備機器展に行ってきました。

食器メーカーさんや、厨房機器メーカーさん、家具屋さんや装飾屋さん、更にPOSレジやソフトウェアメーカーさんまで、ありとあらゆる会社さんが展示されていて、飲食、観光業等の最新情報をまとめて入手できます！

私は食器をメインで見て周りでしたが、注目はユニバーサルデザインの食器です。こういったものは一般的に触れるチャンスが少なく、さらには様々なメーカーのものをまとめて見ることで、とても充実したものとなりました。

来年の第17回 厨房設備機器展も楽しみです。

飲食業界や観光業界の方、最新情報を収集するならば、「厨房設備機器展」がおすすめです！



Fujimoto

発行所 フジモト株式会社 <http://www.fujimoto.co.jp>

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-7-7SKTビル2F

TEL：03-5378-6830 FAX：03-5378-6823

